日立ダイアグノスティックツールHDM-330ユーザー様

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

HDM-330ソフトのバージョンアップを行いましたので、ご連絡申し上げます。

*ソフトバージョンアップ手順は下記リンクをクリックして参照ください。

<u>HDM-330ソフトバージョンアップ手順</u>

«トヨタ»Ver.8.36

- ■ABSの作業サポートを修正し、「エア抜き」を実行する際、LEXUS RX450hでは[New]、それ以外の車両では [Previous]を選択していたものを [New]の選択に統一しました。([New]を選択して進めない場合は [Previous]を選択してください)
- Phase3:7種類、Phase4:8種類の「エア抜き」を追加。

«スバル»Ver.6.00

- ■レックス(A201F) 「ダイハツからのOEM車両:ロッキー」を追加しました。
- ■データベースを更新し、BRZ [ZD] (区分: B)を追加しました。
- ■BRZ [ZD] (区分: A~B)のアイサイトの作業サポートまたはエーミング作業で「パラメーターの選択」と「パラメーターの確認」が表示されない不具合を修正しました。
- ■下記の車両を対象に車型選択の表示を「その他」から車型と区分の表示に変更しました。
 - ・サンバー(トラック)で「TT A~N」に変更
- ・プレオで「RA/RV A~F」に変更
- ・サンバー(バン)で「TV/TW A~N」に変更
- ·R1/R2で「RJ/RC A~G」に変更

- ・ステラで「RN A~D」に変更
- ■下表の車両を対象に下記①~③の変更を行いました。

| 車両 | 車型、区分 |
|--------|---|
| レガシィ | [BE/BH、区分: A~D][B/LBP、区分: A~F][BM/BR、区分: A~E] |
| インプレッサ | [GD/GG、区分:A~G][GE/GH、区分:A~D] |
| WRX | [GR/GV、区分: A~E] |
| フォレスター | [SG、区分: A~F][SH、区分: A~D] |
| エクシーガ | [YA、区分: A~G] |
| サンバー | [TT/TV/TW、区分:A~N) |
| ステラ | [RN、区分:A~D] |
| プレオ | [RA/RV、区分: A~F] |
| R1/R2 | [RJ/RC、区分:A~G][RJ/RC、区分:A~G] |

- ①ABS、統合ユニット、パーキングブレーキ、キーレスアクセスシステム(照合ECU)、キーレスアクセスシステム(電源ECU)、キーレスアクセスシステム(G/W-ECU) の故障コードの状態(現在故障、過去故障)を表示するように変更しました。(当該機能がないサンバー、ステラ、プレオ、R1/R2は対象外)
- ②エンジンの故障コード読取でDチェック状態時にエラー画面を表示するように変更しました。
- ③故障コードの状態表示を下表のように共通化し、DTCの状態の頭文字(例:(P)、(C)、(H)など)を削除しました。

| 共通化前の状態表示 | 共通化後の表示 |
|---|---|
| 「現在」「現在検出中のコード」「現在発生中のコード」「現在故障コード」「現在故障」 | 「現在故障」 |
| 「過去」「過去に検出したコード」「現在記憶しているコード」「過去故障」 | 「過去故障」 |
| 「仮コード」 | ← |
| 「Dチェック時のコード」 | ← |
| 「全コード」 | ← |
| 「ダイアグコードの点検」 | ・通常は「ダイアグコード」 ・全自己診断時は「現在故障」 |
| 「メモリコード」 | ・通常は「メモリコード」 ・全自己診断時は「現在故障」または「過去故障」 |
| 「最新のコード」 | ・通常は「最新のコード(Latest)」 ・全自己診断時は「現在故障」または「過去故障」 |
| 「最新コード」 | ・通常は「最新コード(Most recent)」 ・全自己診断時は「現在故障」または「過去故障」 |

(次ページへ)



«日野»Ver.4.03

■セレガ(いすゞからのOEM車:ガーラ)でミリ波レーダーのエーミングが実行できない不具合を修正しました。

«BMWおよびBMWミニ»Ver.5.30

- ■下記車両を車種の自動検索に追加しました。
 - ・3シリーズ(M3_G80)
 - ・4シリーズ(G22/G23/G26/M4_G82/M4_G83)
- ■Mini F57を車種の手動選択に追加しました。(BMWミニソフトのみ)
- ■CBSリセットのフロントとリヤブレーキの項目が未算出で表示される車両で、交換時期になると残り距離が表示される時、 正の値でしか画面に表示されない不具合を修正しました。